## 5. Github Flowにもとづくどうぶつしょうぎ開発

どうぶつしょうぎの開発について，自身の行動を下記にしたがって振り返ること．なお，本シートはそのまま小レポートの一部となる．

## 開発者情報

主開発者及び共同開発者の情報を下記に記述すること．また，自分の学生番号，氏名，Githubアカウントについてはアンダーライン(“\_\_\_”)を引いて分かるようにしておくこと．

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 主開発者 | 共同開発者1 | 共同開発者2 | 共同開発者3 | 共同開発者4 | 共同開発者5 |
| 学生番号 |  |  |  |  |  |  |
| 氏名 |  |  |  |  |  |  |
| Github |  |  |  |  |  |  |

## 5.2リポジトリURL

どうぶつしょうぎのGitリポジトリURLを下記URLに続けて記入せよ．

https://github.com/

## 5.3 開発状況

どうぶつしょうぎの動作画面をキャプチャし，以下に貼り付けよ．また，全9Stepのどこまでできたかを記述せよ． Step内の特定のTaskまでの場合，どのTaskまでできたかもあわせて記述すること．

[どうぶつしょうぎ動作画面]

[開発進捗状況]

## 開発担当Task数とレビュー担当Task数の確認

自分が担当したTaskを開発，レビューそれぞれについて記述せよ．さらに，最後にそれぞれの担当Task数を記述せよ．なお，開発・レビューのどちらか一つでも担当Task数が5に満たない場合は，開発のやり直しが発生することがあるので，チームメンバ及び教員に相談すること．

|  |  |
| --- | --- |
| 自分が開発を担当したTask | 自分がレビューを担当したTask |
| 開発担当Task数： | レビュー担当Task数： |

## ブランチ名の確認

自分の作成したブランチ名とそのブランチでの開発内容を以下に記述せよ．なお，ブランチ名は 2.で記述したGitリポジトリURL末尾に/branches/all をつけることでも表示できる．

[自分の作成したブランチ名及びブランチでの開発内容一覧]

次に，自分が作成したブランチ名について，第3者に開発内容が伝わる名前になっているかを考察し，記述せよ．わかりにくい名前になっていると思ったものについては，良いブランチ名とあわせて記述すると良い．

[ブランチ名に関する考察]

## コミットグラフ

どうぶつしょうぎリポジトリにおいて， Githubサイトで表示されるコミットグラフをキャプチャし，以下に貼り付けよ．その後，下記1~3それぞれについて対応できているかを記述せよ．コミットグラフは，2. で記述したGitリポジトリURL末尾に"/network"をつけることで表示できる．これについては，自分が作ったブランチであるかどうかを考慮せず，すべてのコミットグラフを貼り付けて良い．

1.すべてのブランチがmasterブランチから作成されているか  
2.すべてのブランチがMergeされているか  
3.初期コミット以外でmasterブランチに直接コミットされていないか（Pull RequestによるMergeならOK）

[コミットグラフ]

[ブランチ及びコミットに関する考察]

## Pull Request

今回自分が作成・登録したPull Request及び自分がレビューを行ったPull Requestについて，下記に記述し，以下の1~3を守れているか考察すること．特に，3のPull Request作成・登録数が2に満たない場合は，開発のやり直しが発生する場合があるため，チームメンバ及び教員に連絡すること．Pull Requestは2. で記述したGitリポジトリURL末尾に"/pulls"をつけることで表示できる．Mergeが終了したPull RequestはClosedというリンクで，MergeされていないPull RequestはOpenというリンクをクリックすることで表示できる．

1.すべてのPRがMergeされているか  
2.PR登録者とレビュアーが別の開発者になっているか  
3.Pull Request作成・登録数が2以上である

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| PR URL(#) | タイトル | PR作成・登録者 | レビュアー |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

ここで，PR URLにはGithubで割り当てられたPull Requestの#で良い(#1,#2等)．PR作成・登録者及びレビュアーはGithub アカウントを記述すること．

[Pull Requestに関する考察]

## 発生したトラブル及び得られた知見，開発における改善点